

特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター
個人情報保護方針

当教育活動総合サポートセンター（以下「サポートセンター」という。）は、青少年の健やかな成長を促進するために学校、家庭、地域と連携を図り、多用な支援活動をとおして明るく豊かな教育の実現を図り、公共の福祉に寄与することを目的として設立された特定非営利活動法人です。当法人が保有する個人情報の保護は、重要な社会的な責務であると認識し、個人情報に関する法律等を遵守するとともに以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用

- (1) サポートセンターは、教育相談事業、適応指導事業、学習支援事業、特別支援教育事業、体験学習事業等の事業遂行のため、適正かつ公正な手法によって、個人情報を収集します。
- (2) サポートセンターは、個人情報を収集する際に示した利用目的の範囲内で、事業の遂行上必要な限りにおいて利用します。
- (3) サポートセンターは、個人情報を第三者との間で共同利用し、又は個人情報の取扱を第三者に委託する場合には、当該第三者について厳正な調査を行ったうえ、秘密保持をさせるために、適正な管理及び監督を行います。

2. 個人情報の提供

サポートセンターは、個人情報を収集する際に示した利用目的の範囲内で使用し、利用目的を遂行するために業務を委託する場合を除き第三者に提供しないものとします。ただし、法令により、開示を求められた場合、事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供する場合があります。

3. 個人情報の管理

- (1) サポートセンターは、個人情報保護統括管理者を置き、個人情報の適切な管理を実施し、外部への流出防止に努めます。
- (2) サポートセンターは、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理します。
- (3) サポートセンターは、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等を防止するため、不正アクセス、コンピュータウィルス等に対する適正な情報セキュリティ対策を講じます。

4. 個人情報の開示及び訂正

- (1) サポートセンターは、個人情報に関する個人の権利を尊重し、自己の個人情報について開示を求められたときは、サポートセンターの事業の遂行に著しい支障をきたす場合又は個人の生命、身体、財産その他の利益を害するおそりのある場合を除き開示します。
- (2) サポートセンターは、個人情報に関する個人の利益を尊重し、自己の個人情報につ

いて訂正又は削除を求められたときは、遅滞なくその調査を行い、訂正又は削除を必要とする自由画るときは、遅滞なく訂正又は削除します。

5 個人情報保護体勢の整備

- (1) サポートセンターは、個人情報保護方針に基づき、個人情報保護に関する規定を整備し、理事・会員に対し、個人情報の保護及び個人情報の適正な取扱を徹底します。
- (2) サポートセンターは、個人情報の取扱については、上記の各項目の内容を継続的に見直し、その改善に努めます。

6 附則

この規定に定める理事・活動会員その他、この事業に従事する者についても、この規定を準用します。